

報道関係者各位

## 重量による仮設機材の自動数量算出システムを 全機材センターへ導入し実装完了

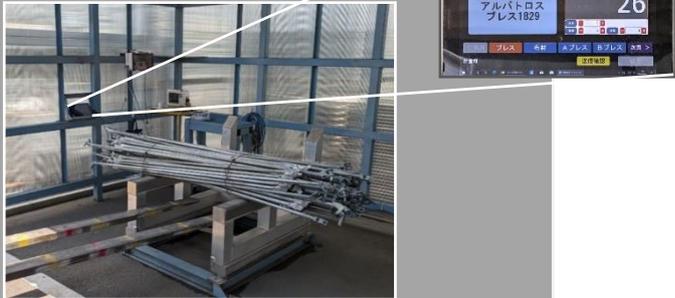
2024年7月3日  
株式会社 杉孝

仮設機材レンタル事業を行う株式会社 杉孝（本社：神奈川県横浜市 代表取締役社長：杉山 亮）は、返却された仮設機材の重量により自動で数を算出するシステムを、自社の機材センターへ導入し、24年6月で全20拠点への実装が完了しました。これまで2名体制で返却機材を目視で数え、読み上げを行い、紙に記入するという一連の作業を行っていましたが、毎日大量の返却機材があることで、数を算出する作業に多くのリソースを割くことや、人が行う作業のため、どうしても精度が完璧ではない側面がありました。それに対し現在は、フォークリフトで重量計機器に返却機材を直接置くだけで重量から機材の数が算出され、また基幹システム「MEVIUS（メヴィウス）※1」へ自動反映されることで、紙からシステムへ転記する際に発生する人的ミスも回避できるようになりました。これにより、最小限のリソースで、より早く、正確で、効率的な作業を実現しています。

SUGIKOは、機材センターで行う一連の業務を積極的に自動化することで、従業員の作業負荷の軽減や、ヒューマンエラーの防止、作業精度の向上につなげています。この自動化への投資は、社内DXのみならず、仮設機材を利用いただく全てのお客様へ、安全と効率を継続的に提供するために不可欠だと考えています。

※1 見積、受注、入在庫、在庫、請求、入金等が一連で管理できる SUGIKO 独自の基幹システム

### 【これまでと現在の変化】

これまで	現在
	
2名体制でチョークを使用し数量をカウント	重量計機器に置くと重量から数量が算出され、その数量が社内基幹システムへ自動反映される

\*\*\*\*\*

(このプレスリリースに関するお問い合わせ)

株式会社 杉孝 総務課 広報担当：福家（ふけ）・豊田（とよた） [TEL:045-444-0835](tel:045-444-0835)